



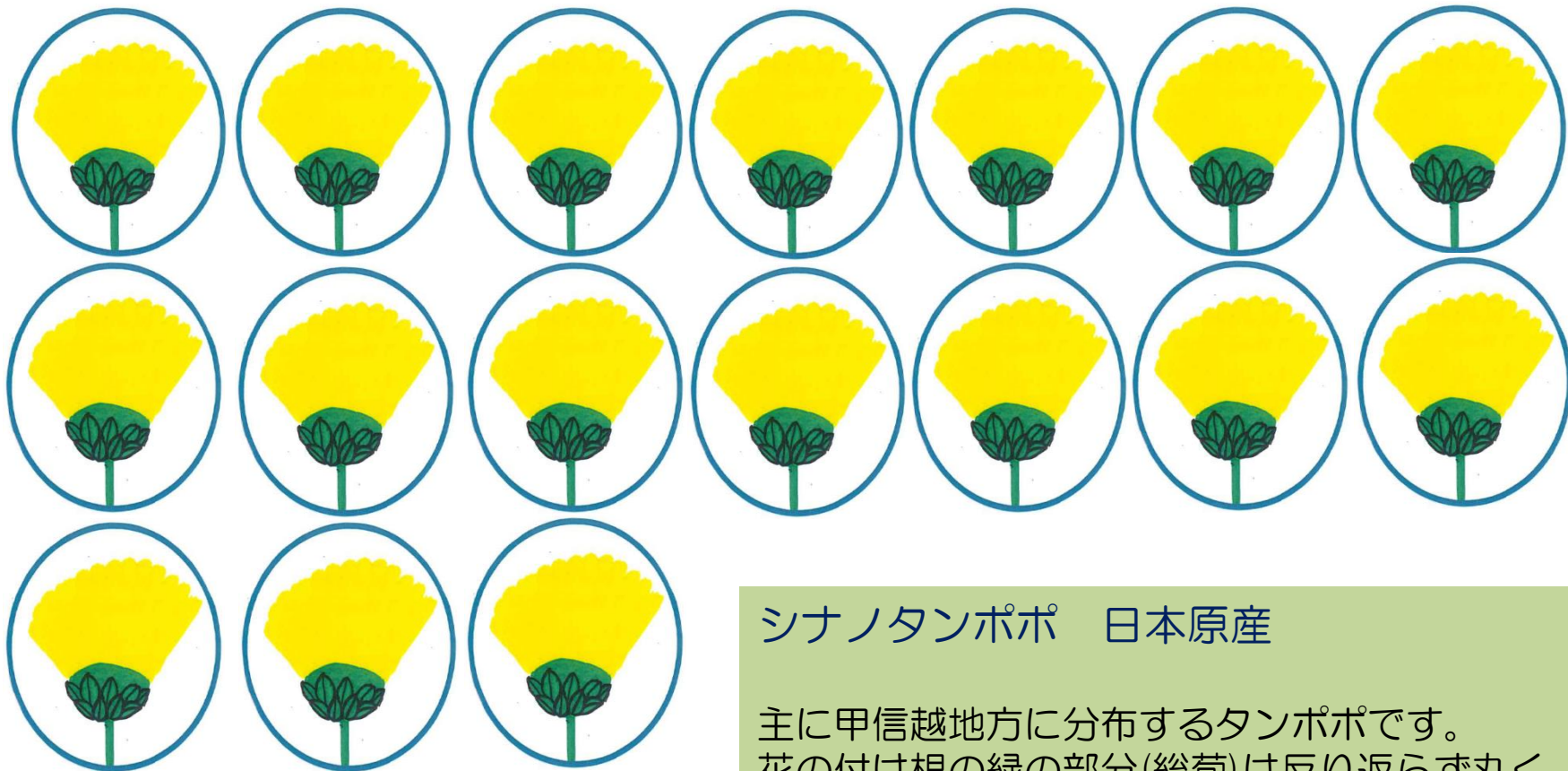
セイヨウタンポポ(キク科) ヨーロッパ原産

日本で広く帰化しているタンポポです。
ヨーロッパではサラダ菜として食用に利用されます。
花の付け根の緑の部分(総苞)が外に反っているのが特徴です。

日本に生えているセイヨウタンポポは主に3組のゲノムを持つ3倍体のため受粉しなくても種を作ることができます。

日本に来たことで元々自生している在来のタンポポと交雑してしまうという問題が生じています。

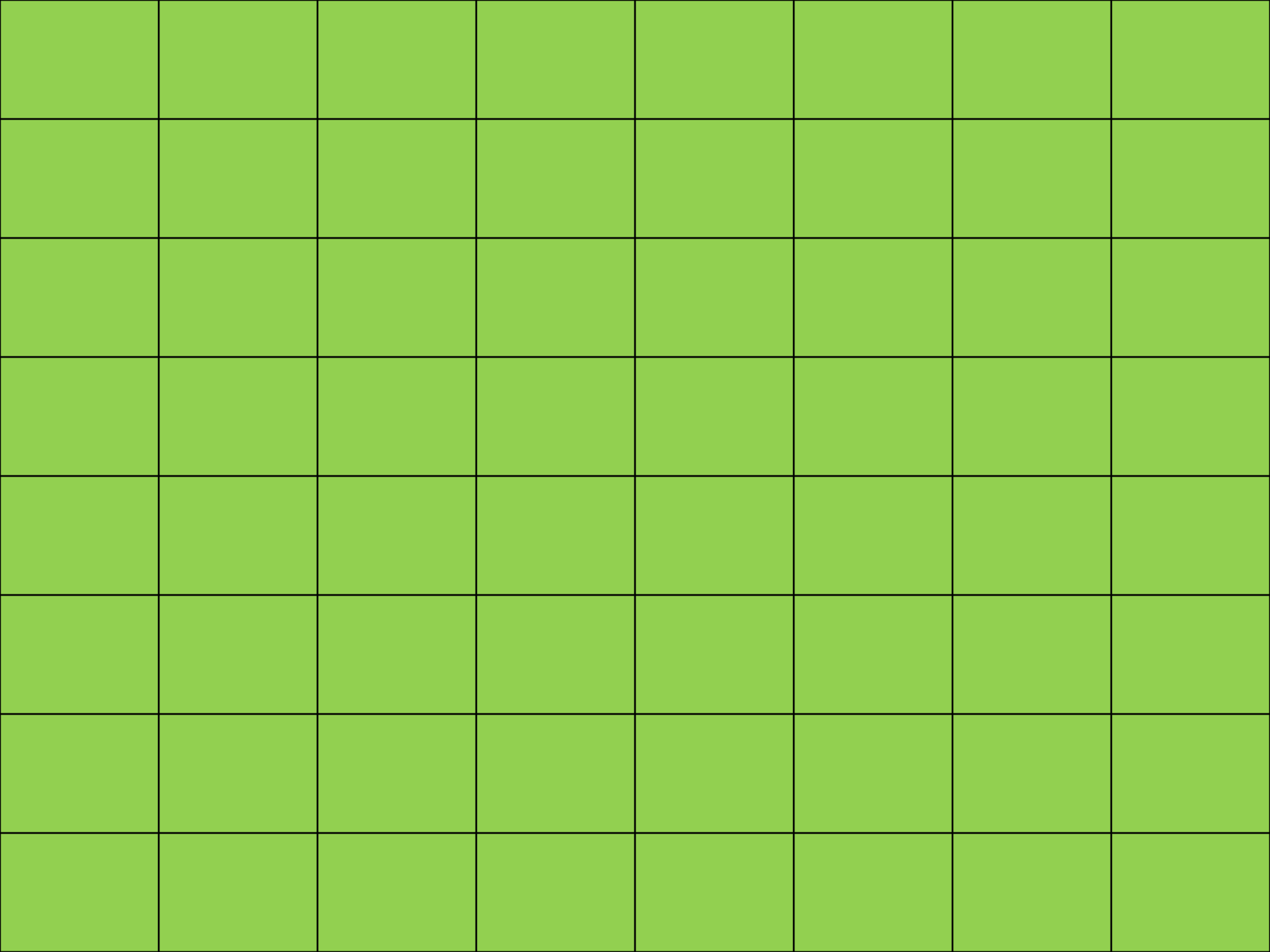




シナノタンポポ 日本原産

主に甲信越地方に分布するタンポポです。
花の付け根の緑の部分(総苞)は反り返らず丸く
ぷっくりとしている。

2組のゲノムを持つ2倍体のため(人も2倍体)殖
えるには他の個体の花粉が必要となります。
セイヨウタンポポとの交雑などにより純粋なシナ
ノタンポポは数を減らしています。



シナノタンポポ VS セイヨウタンポポ どっちが勝つかな？オセロゲーム

～作り方～

- ①シナノタンポポとセイヨウタンポポの用紙をA4サイズで四枚ずつカラー印刷する。
- ②タンポポオセロの石を全部切り抜く(136枚になります)
- ③白と黒を裏表で貼り付ける(石が68個出来上がります)
- ④オセロのボードをA3サイズで1枚印刷する。

切り抜くのに時間がかかるので、少しずつ作ってね！

～タンポポオセロを作った理由～

アルプスあづみの公園では限られた場所にしか自生していない希少なシナノタンポポを守るための取り組みとして毎年生えている数を数えたり、セイヨウタンポポを取り除くなどシナノタンポポがこれまで通り生きていけるような場を整えています。

セイヨウタンポポも可愛い花で心を和ませてくれたりコーヒーやサラダ等として活躍してくれる大事な生き物ですが、繁殖力が強く元々いるタンポポと交雑したり複雑な問題を抱えた生き物でもあります。

そんな2種類のタンポポ達の競争をオセロを通し少しでも感じていただけたら嬉しいです。